



# あかこっこ



あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。 <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko>

## 半世紀ぶり!?三宅島でミソゴイが繁殖か!?

世界で 1000 羽ほどといわれるミソゴイ。5月から7月にかけて大路池周辺でたびたび目撃されてきました。さらに幼鳥まで見られたことで今年は島内で繁殖していた可能性がでてきました。

ミソゴイは例年5月頃に三宅島へ渡ってくる夏鳥で、北海道を除く日本でのみ繁殖するサギの仲間です。環境省のレッドリストでは、イイジママムシクイと同じ絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。1970年以前には伊豆諸島でも多くの繁殖記録があり三宅島でも繁殖していたそうですが、近年は春に成鳥が見られるだけでした。

ミソゴイはうっそうとした森の谷地などで繁殖しますが、森林伐採や土地開発などで全国的に繁殖地が少なくなってきたそうです。三宅島では安心して繁殖してもらえるように、森を守りながらミソゴイを見守っていきたいと思います。(文 T・A、絵 H・M)



首を縮めるとラグビーボールみたいな形になる

### -ミソゴイ- ペリカン目サギ科

- 体長は約 49cm (首を伸ばした時)
- 春から夏に日本で繁殖し、冬は沖縄や台湾、フィリピンなどで過ごす
- 繁殖期の夜に「ボウーボウー」と低い声で鳴く
- 人などが近づくと、首を伸ばしてじっとする

### -ミソゴイの幼鳥の特徴-

- 体色は灰色がかった濃い茶色で、細かい白斑がある
  - くちばしは青みがかったうすい黄色
- ※成鳥は赤褐色の体色に、黒色のくちばし

### ■無料開館のお知らせ

バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉(鳥)の日が入館無料になります。  
10月の無料開館日は7日(火)、19日(日)、31日(金)です。

### 三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館

2025.10 vol.343

■開館 9:00~16:30 ■休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日) ■利用料 200円(中学生以下と65才以上は無料)

■〒100-1211 東京都三宅島三宅村坪田 4188 ■TEL 04994-6-0410 ■FAX 04994-6-0458

■E-mail miyakejima@wbsj.org ■HP <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko> (カラー版をダウンロードはこちらから。)

こちらのQRコードからアカコッコ館ホームページにアクセスできます→



## イベント情報

### お月見&秋の鳴く虫観察会

虫の声に耳を傾けながら、秋の月を観察しましょう

【日にち】10月5日(日)

【時間】19:00 ~ 20:00

【集合】富賀浜東屋付近(10/5)

※集合場所など詳しくはお問い合わせください

【定員】15名(要申し込み)

【対象】どなたでも(小さいお子さんは保護者同伴のこと)

【持ち物】足元を照らせるライト



参加費  
無料

### 親子で楽しむ身近な生きもの観察

この季節、アザミの花にはたくさんの生きものがやってきます  
そんな生きものを中心に観察します

【日にち】10月26日(日)

【時間】9:30 ~ 10:30

【集合】三宅高校裏(予定)

※集合場所など詳しくはお問い合わせください。

また、開花状況により開催場所を変更する場合があります。

【定員】なし ※前日までに要申し込み

【対象】小さいお子さんとその保護者

【持ち物】帽子、飲み物、虫取り網(あれば)、観察できる虫かごやケース(あれば)

※昆虫などは観察後、元いた場所に逃がします。



参加費  
無料

## ●三宅島で見られるサギの仲間とは？

表面で紹介したミソゴイを含むサギの仲間の多くは、三宅島では春と秋にやってくる渡り鳥になります。真っ白な姿から“シラサギ”と呼ばれるダイサギやコサギ。空港滑走路わきの草地や役場駐車場などの開けた場所で、昆虫などを食べるアマサギやチュウサギ。海岸の岩場と似たような体色をしているクロサギなど、さまざまなサギの仲間を見ることができます。

日本ではこれまでに19種類のサギの仲間が記録されていて、そのうちの17種類が三宅島でも確認されています。すべてのサギが毎年見られるわけではなく、半分以上がごくまれに三宅島に飛んでくる迷鳥になります。

お申込み・お問い合わせ

アカコッコ館 TEL: 04994-6-0410 MAIL: miyakejima@wbsj.org

アカコッコ館のブログではさまざまな生き物を写真付きで紹介しています。  
ぜひご覧ください。 <https://miyakejima.seesaa.net/>